

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービスひかり					公表日	令和8年4月1日		
		利用児童数			21名		回収数		17件	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	1		1	宇美校とひかりの二か所あるので十分広いと思います。室内に壁が少なく良いと思った。	座って過ごすスペース、勉強部屋、静養室等必要に応じた部屋を用意しています。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	15	1		1	常に見守りをして頂いていると思います。配置数は足りていると思う。			
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15			2	子どもにわかりやすい配置になっていると思います。	活動をする空間等状況に合わせた場所をわかりやすい間取りにしています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15			2	子どもたちが動きやすい空間だと思えます。目的別に分けて過ごしやすいと思います。	清掃、消毒は念入りに行い、活動状況に応じて静、動がとれる空間作りをしています。		
適切 な 支 援 の 提 供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	1			小さな事でも話して下さるので良く見て下さっていると感じます。各々に合った支援を受けられていると思います。			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17				支援して下さっていると感じています。合っていると思います。			
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17				その都度成長に合わせて作成されていると思います。的確にされていると思います。			
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17				支援内容については説明や報告等がよく有り、内容も具体的に設定されていると思います。			
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17				計画に沿っていると思います。			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16			1	いつも楽しいイベントも企画して下さり子供も喜んでます。色々な事を経験をさせて下さっていると思います。			
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	4	6	1	6	現在は難しいが将来的には有っても良いのかなと思います。聞いた事がないのでわかりません。	公共施設や公園を利用するなど地域の児童、住民と係る機会を作っています。		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17				入所時にご説明いただきました。			
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15			2	更新時にしっかり説明していただきました。			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	3		5	行なわれているかわかりません。その都度助言はあるが研修までは難しいかなと思います。	研修を実施したり、紹介することはありませんでした。面談の際にご紹介するようにしています。		
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態について共通理解ができていますか。	16	1			発達クリニックへ行くときに発達面をしたいため気になる点を知らせていただきたいです。	連絡ノートやLINE等また面談や口頭でその都度伝えて情報を共有して行くことを心がけます。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	4		1	日々話も出来てますし大事なことは連絡くださいます。			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16	1			子どもの成長からそう感じます。			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	4		3	クリスマス会で兄弟を連れていくことができとても喜んでいました。子供と先生の関わりを見ることができ安心しました。参加できるときは参加しようと思います。	茶話会などをイベントを機会に行い情報や状況の共有を行っています。多くの保護者に積極的に参加を募ります。		
19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17				わからない事、困った事はその都度相談し対応していただいています。LINEがあるのでレスポンスが早く助かります。				

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	1		LINEで連絡を取り合うことができ助かっています。 そう感じています。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17			予定表やSNSで分かりやすく発信されていると思います。行事等はお手紙で確認できています。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	3		留意されていると思います。。	職員には個人情報の漏洩を禁止する誓約を交わし、SNS等その他の媒体に掲載する情報は保護者の同意を必要とする。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	1	2	入所時にご説明いただいたと思います。	各マニュアルを作成し、職員にも熟知させ対策を徹底しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14		3	定期的に避難訓練が行われていると思います。確認したことがないのでわかりません。	毎年6月、12月に地震、水害を想定した総合避難訓練を行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16		1	悪天候時の時の対応等その都度されていると思います。 大丈夫だと思っています。	安全確保についてはマニュアルを作成し、職員にも熟知させ対策を徹底しています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15		2	何があった時、口頭で伝えて頂き行動に移すことが出来て助かっています。 大きな事故発生経験なし。	速やかに連絡するようにしています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17			先生方を信頼し安心出来る場所と思います。 先生が優しい方ばかりで安心して過ごしているようです。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17			特に定期的なイベントを楽しみにしています。 楽しそうに通って嬉しそうに帰ってきます。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	16	1		先生の入社・退職については通信で知らせてほしい。不安になります。 とても満足しております。	その都度、早めにお知らせすることに致します。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスひかり				公表日	令和8年4月1日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		指導訓練室スペースは57.72㎡を有し、十分な広さを確保しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	3		送迎が重なる際には職員不足にならないよう配置することを注意する。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		感染症予防の為、室内の消毒は念入りに行っている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	1		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	1	第三者による外部評価は実施していません。	今後、検討いたします。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	2	新人研修及び外部講習、研修を定期的に取り入れています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		ホームページに公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7			

適切な支援の提供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		翌日、朝礼で共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	7			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	2		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	2	保護者より情報は頂きますが、就学前の利用施設との連携は行っていません。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	1	・前例（該当者）なし ・必要がある場合には行っていく。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	4		積極的に一般職員も参加させる。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	5	戸外活動の際ふれあいあり。	健全児との交流は事故等の事も含め慎重に行うように心がける。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	5	必要に応じて参加しています。	地域の協議会は定期的に行われている。自発管、管理者が参加しているが、今後一般職員にも参加させていく。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	1		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	1	研修の案内を書面で配布している。	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		適切な説明をさせて頂いています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7			

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	7		イベントを通じ茶話会の開催で父母の参加を呼び掛けています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		お子様の活動は、連絡帳やSNSで伝えていきます。また「ひかりだより」や連絡帳で行事予定をお伝えするようになっています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	2	招待はしていないが行事の協力はいただいている。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		流行している病気又は、感染症、怪我など協力医療機関からの情報を基に、職員一同周知徹底をさせています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		業務継続計画（BCP）を作成し、避難訓練など定期的に行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		安全計画に基づき行なっている。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		事故、怪我等の事例を確認し、共有しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		定期的な研修、会議を行い適切に行っている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		放課後等デイサービス計画に記載しています。		